

令和2年度 児童発達支援 保護者等の事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和3年 4月30日

評価表集計期間：令和3年2月10日～3月20日

事業所名：おひさまほうす

保護者等数(児童数)：50 回収数：33 割合：66.0%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29	3	0	1	活動場所がもう少し広ければいいと思います。狭すぎず、広すぎずちょうど良いスペースだと思います。広々と明るい場所でのびのび楽しく過ごさせて頂いています。私から見ても使いやすくわかりやすい配置や環境作りがされていると思います。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	28	1	0	4	とても手厚く、たくさん先生がいらっしゃる印象です。また言語療法を利用したくなった時できるか不安です。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(i)になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	29	0	0	4	椅子や棚に名前と絵のシールが貼られていてわかりやすいと思います。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	33	0	0	0	職員の皆さんがいつも楽しいそうで、とても居心地の良い環境だと思います。少人数で家庭的な雰囲気がとても良いなと思います。電気カーペット、すこしやすしいマット等いつも配慮してもらってます。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(ii)が作成されているか	31	0	0	2	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	31	0	0	2	本人の現在の姿を専門的にまた多角的に捉えて将来のことも視野に入れつつ丁寧な計画を立てていただいていること、感謝しています。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	32	0	0	1	どの先生もあたたかくじっくり関わって下さり、本人も安心して「好き」や「できた」を伸ばしています。
	8	活動プログラム(iii)が固定化しないよう工夫されているか	26	1	0	6	コロナの状況下、オンラインでも対応して下さり、いろんな方法で支援をしてくださって有難かったです。園との情報共有もして下さり、統一した方向で見守って下さり、安心しました。自宅ではできない体験を色々実施して頂きました。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	6	5	14	
保護者への説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	33	0	0	0	その都度わかりやすく説明していただいています。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	33	0	0	0	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等(iv))が行われているか	20	1	0	12	いろんな相談を聞いて頂きその都度アドバイスを頂き毎回助かってます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	33	0	0	0	毎回、丁寧に子供の状況について伝えて下さり、毎回方向一致して成長、育ちを見守ることができました。親子で療育に参加した際に家庭での様子や施設での様子を話せるように声掛けて下さりよかったです。常に健康状態や通院の様子を聞いてくださいました。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	0	0	1	アドバイスや励ましが何よりも心強いです。連絡ノートに記入した些細なことにも速やかに助言していただけたと思います。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	5	5	14	祖父母が孫の様子を見たがっていたので、参観日みたいなのがあれば良いなと思いました。グループワークで保護者同士コミュニケーションをとることができてよかったです。難しかったように思います。

保護者への説明等	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	31	1	0	1	連絡手段が電話のみなのでメールなどで通所日を相談出来たらもっと楽になり助かります。注入、保持椅子を使用したい等柔軟に対応して下さってありがたかったです。ちょっとした事で聞くとしつかり分析して一緒にどうすれば良いか考えてアドバイスして下さいました。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32	1	0	0	難しいとは思いますが、今後メール（開封確認ができる）等あれば先生の労力も減らせるのではないかと。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	21	0	0	12	こまめにお便りをいただいているので、早めに情報がわかり助かっています。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	29	1	0	3	手帳を持っていることは敢えてほかの保護者さんに伝える必要があったのか。手帳を持っていることを伝えることで子供に理解してもらえらるらいいのですが、特にそうでなければ我が子を例えにされるのはどうか。伝える保護者さんにもよりますが。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	17	1	1	14	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	1	0	22	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	32	0	0	1	いろいろな気づきももらえて行く度に成長がみられます。本人も楽しく通所しています。通うことに全く抵抗がないようです。おひさまが大好きで色々な体験をさせてもらい、おかげでとても成長することができました。「おひさま行くよ」と言うと、毎回「行くよー行くよー」と言って玄関の方に行きます。おひさまはうすを通して、少しずつできることが増え、友達から刺激ももらえていると思います。広い大きな気持ちで見守って頂き、子どもが信頼できて通っています。
	23	事業所の支援に満足しているか	31	1	0	1	次年度から言語療法が受けられなくなるかもしれないと聞き、不安です。なくなるなら他所へ紹介、引継ぎをしてほしい。少人数で手厚く見て頂けることがありがたく本当によかったなと日々思っています。月ごとにスケジュール表を頂けるので何をしているのかもわかりやすく活動も色々体験できていてるので、子供も楽しんでます。

(注釈)

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

(保護者等の皆様へ)

○ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。